

# こくみん共済 U-12 金沢市少年サッカーリーグ 2016

## 説明資料

金沢地区リーグ戦に関する確認事項	P.1
2016年度 リーグ戦関連 年間予定	P.3
こくみん共済 U-12サッカーリーグ2016 金沢地区 大会要項	P.5
リーグ戦開幕までのスケジュール	P.8

平成28年2月21日(日)

金沢市少年サッカー育成協議会

# 金沢地区リーグ戦に関する確認事項

2016.2.21 一部修正

項 目	U-12	U-11, U-10
リーグ戦の主旨・コンセプト [第1項]	勝利という「結果」ではなく、技術を発揮させる「経験」の場として位置づける。 ◎ その学年(年齢)に応じた技術を身につけるための機会とする。 ◎ 他の大会等において出場機会が少なかった選手の試合経験を積ませる機会とする。 ◎ サッカー競技を通じて「仲間の大切さや協力しあう心」を養わせる機会とする。	
実施単位と運営 [第5項] [第7項(3)]	前期 (実施) 抽選(参加チーム数によりリーグ構成を決定) (運営) 育成協議会	(実施) 各地区リーグ (北部・西部・南部) (運営) 各地区
	後期 (実施) 上位・中位・下位 (運営) 育成協議会	(実施) <b>上位・中位・下位</b> (運営) 育成協議会
上位大会への参加 [第7項(5)]	全少県大会への参加資格 (シード権を含め詳細は次項参照)	特になし
全日本少年サッカー大会(全少)との関連(※) [第6項(6)]	U12でエントリーしたチームが全少の県大会に出場できる。 6年生がいないチームで、全少に出場したい場合は、U12のリーグ戦にエントリーすること。U11、U10のみのリーグ戦のエントリーでは全少に出場できない。 リーグ戦に2チームでエントリーした場合、全少も2チームでの出場となる。途中、人数が増えても全少に3チームでエントリーできない。また人数が減って1チームの存続しかできなくなった場合は、1チームを棄権とする。 同様にリーグ戦に1チームでエントリーした場合、途中で人数が増えても全少での複数参加は不可であり、1チームでの出場となる。 リーグ戦を3チームでエントリーした場合も同様の措置となる。 <b>全少県大会の抽選にてシード権が与えられるチームの選定方法は、後期(上位)リーグの成績上位チームから選定する。(チーム数は県少年サッカー連盟から提示される)</b>	
本部設置	前期、後期とも設置する (育成会役員と日替りによる担当チーム)	前期は各地区の判断による 後期はU12と同じ
選手登録(日本サッカー協会) [第6項(3)]	必須。 ただし、1次承認の段階でも認める	
エントリー表の提出	指定する期日(3月上旬～中旬)までに提出すること。 <b>背番号は想定番号でもよい。(2016年度より背番号を途中変更可能とするため)</b>	
メンバー表の提出 [第7項(4)]	メンバーチェック時に提出する(※)。 <b>背番号は当日手書きでもよい(鉛筆不可)</b>	前期は各地区担当チームへ提出する 後期はU12と同じ
メンバーチェック [第7項(4)]	育成協議会が運営するリーグについては、試合毎にメンバーチェックを行なう。 メンバー表1部とサブユニフォーム1式を持参し、メンバー表に記載された選手全員が、試合をする服装で本部横に整列する。スネあて、キャプテンマークも忘れずに身につけ、爪が長い場合は事前に切ってくる。不備があった場合、本部にて再チェックをする。 両チームのゴールキーパー同士のユニフォームは同色でも可とする。 時間は、第1試合は試合開始30分前、第2試合以降は、1つ前の試合開始直後とする。 時間に遅れてきたチームは、同色の場合の優先権を認めない場合がある。	
審判報告書の記載 [第13項(6)]	記載する 主審は試合後、本部に来ること	前期は各地区の判断による 後期はU12と同じ
エントリーの条件 [第6項(5)] ① 単独1チームの場合	1チームの最少人数は8人、	1チームの最少人数は8人、ただしU11は5年生、U10は4年生が1人以上
エントリーの条件 [第6項(5)] ② 複数2チームの場合	6年生が9人以上いること(※)。 下の学年から何人か含めることになってもよいが、両チームに6年生がいること(※)。 <b>指導者の兼務、入替は不可 審判員の兼務不可(入替可) ただし同日の入替は不可</b>	U11は5年生、U10は4年生が16人以上いること。下の学年から何人か含めてもよいが、両チームにU11は5年生、U10は4年生がいること。 <b>指導者の兼務不可(入替可) 審判員の兼務不可(入替可) ただし同日の入替は不可</b>
エントリーの条件 [第6項(5)] ③ 複数3チームの場合	6年生が17人以上いること(※)。 下の学年から何人か含めることになってもよいが、全チームに6年生がいること(※)。 <b>指導者の兼務、入替は不可 審判員の兼務不可(入替可) ただし同日の入替は不可</b>	U11は5年生、U10は4年生が24人以上いること。下の学年から何人か含めてもよいが、全チームにU11は5年生、U10は4年生がいること。 <b>指導者の兼務不可(入替可) 審判員の兼務不可(入替可) ただし同日の入替は不可</b>

項 目	U-12	U-11, U-10
エントリーの条件 [第6項(2)] ④ 合同チームの場合	県少年サッカー連盟では合同チームは原則認めていないため、全少の参加資格とならないことを踏まえ、U12は不可とする。ただしU11、U10はローカルとして認める。当該学年の選手が8人に満たないチーム同士で結成することができる。単独または複数でエントリーするチームは合同チームに参加できない。少人数のチームのための緩和措置であり、最強チームを目的とするものではない。	
異なるカテゴリーのエントリー (4年生がU10～U12の全て、 5年生がU11、U12の両方に エントリーすること) (※) [第6項(7)]	基本的には認めるが、試合日・試合時間が重なる場合があるので注意すること。異なるエントリーをしている選手の試合時間重複による日程調整の依頼は受付しない。一部の選手の出場時間が過剰に多くなったり、または少なくなったりすることのないよう選手起用には充分注意すること。当該学年の選手が当日不足する場合等において、棄権としないように活用してほしい。	
延期など日程調整を希望する理由として認められるもの	学校行事(土曜・日曜参観、バザーなど) 地域行事(祭り、町会・公民館などの行事)	
延期など日程調整を希望する理由として認められないもの	チーム内の活動(合宿、その他チーム内の行事) および 他の大会などへの参加 ※ リーグ戦より優先させる場合は棄権とする	
棄権した場合の取り扱い [第8項(6)]	0-3で棄権したチームの負けとする。(前半0-3、後半0-0) <b>不戦勝となるチームはメンバー表を持って、メンバーチェックを受ける。試合時間に主審、副審、選手はピッチに並び、主審が不戦勝を宣言する。</b>	
チームの移籍による制限(※) [第6項(8)]	リーグの期間中の移籍は、原則自由とする。ただしU12は全少エントリー表の提出日までが期限となる。 1次承認の時点で移籍先での出場を認める。 複数エントリーチームのA・B間の選手の移動も自由とするが、1日に2試合以上ある場合は、全て同じチームとする(同日の移籍は不可能であるとの考えによる)。 上記は、リーグ戦でのルールであり、他の公式戦はその大会要項などに従うこと。	
背番号の変更	リーグ期間中でも選手の背番号の変更を認める。ただし同日の変更は認めない。メンバー表の背番号欄は毎回変わることもありうるので記載ミスがないように充分注意すること。背番号の欄は当日手書きでもよい(鉛筆不可)。	
GKに関するユニフォームの取り決め [第11項(3)(4)(5)]	先発するGKは必ずGKユニフォームを着用しなければならない。 交代によりFPがGKをする場合、その選手の背番号と同じ番号のビブスを着用するか、GK服に同じ番号のゼッケンを付けなければならない。 GKの負傷による緊急的な場合は番号の違うビブスでも認める。	
U12リーグ戦の進め方	全チームが同じ方式で行ない、1チームが14試合以上しなければならない(※)。リーグ戦を前期・後期の2回戦制とする場合、8チームずつ、3つのリーグで実施することが望ましいが、最低24チーム必要となる。 チーム数が24に満たない場合、3つのリーグでは14試合に達しないチームが発生し、リーグ戦として認められない(※)。 例として、参加チーム数が23の場合、12と11に分けたリーグを前期、8、8、7に分けたリーグを後期として実施すれば、試合数の少ないチームでも16試合あり、また同じ方式として実施していると認めてもらえる。ただし、試合数およびコート使用数が増え、日程に余裕もなくなるため、極力24チーム以上で実施するのが望ましい。	
試合数	14試合以上(※)	制約なし
試合時間 [第7項(1)]	20分-5分-20分(※)	15分-5分-15分
選手の起用 [第13項(7)]	メンバー表に記載されている選手は、負傷など特別な理由がある場合を除き、1日の試合の中で必ず出場させることを心掛けること。	
期間	5ヶ月以上の期間にて、月1回以上、週2試合以内を基本として進める(※)	極力、U12に合わせる
本部運営	本部運営を1日ごとに各チームで担当する 本部での仕事 メンバーチェック 審判報告書の記載管理 フレックスへの入力 試合後の審判へのお茶だし 本部 設営・撤収 担当チームには事前に本部運営要領を送信します	

2016年度 リーグ戦関連 年間予定

月 日	市大会	リーグ戦	まめだ	交流	人工芝	市民	備 考
H28. 04. 02 (土)		リーグ戦 10-1	まめだ	交流	人工芝		前期
H28. 04. 03 (日)							
H28. 04. 09 (土)	会長杯 4-1			交流	人工芝		
H28. 04. 10 (日)	会長杯 4-2			交流	人工芝		
H28. 04. 16 (土)		リーグ戦 10-2	まめだ	交流	人工芝		前期
H28. 04. 17 (日)							
H28. 04. 23 (土)	会長杯 4-3			交流	人工芝		
H28. 04. 24 (日)	会長杯 4-4				人工芝		
H28. 04. 29 (金)							
H28. 04. 30 (土)							
H28. 05. 01 (日)							
H28. 05. 03 (火)							
H28. 05. 04 (水)							
H28. 05. 05 (木)							
H28. 05. 07 (土)							(予定) 県レセン大会
H28. 05. 08 (日)	スポ少 3-1(Ⅲ部)				人工芝		(予定) 県レセン大会
H28. 05. 14 (土)	スポ少 3-2(Ⅱ部)				人工芝		
H28. 05. 15 (日)		リーグ戦 10-3	まめだ	交流	人工芝		前期
H28. 05. 21 (土)	スポ少 3-3(Ⅱ・Ⅲ)				人工芝		
H28. 05. 22 (日)							(予定) 若葉旗
H28. 05. 28 (土)		リーグ戦 10-4	まめだ	交流	人工芝		前期
H28. 05. 29 (日)							(予定) 若葉旗
H28. 06. 04 (土)		リーグ戦 10-5	まめだ	交流	人工芝		前期
H28. 06. 05 (日)							
H28. 06. 11 (土)							
H28. 06. 12 (日)	市民体育大会 2-1			交流			(予定) 若葉旗
H28. 06. 18 (土)							
H28. 06. 19 (日)		リーグ戦 10-6	まめだ	交流	人工芝		後期
H28. 06. 25 (土)							(予定) 若葉旗
H28. 06. 26 (日)	市民体育大会 2-2				人工芝		(予定) 若葉旗

月 日	市大会	リーグ戦	まめだ	交流	人工芝	市民	備 考
H28. 07. 02 (土)		リーグ戦 10-7	まめだ	交流	人工芝		後期
H28. 07. 03 (日)							(予定) 若葉旗
H28. 07. 09 (土)							
H28. 07. 10 (日)							(予定) 若葉旗
H28. 07. 16 (土)		リーグ戦 10-8	まめだ	交流	人工芝		後期
H28. 07. 17 (日)	クライフカップ 2-1				クライフコート		
H28. 07. 18 (月)	クライフカップ 2-2				クライフコート		
H28. 07. 23 (土)							
H28. 07. 24 (日)							
H28. 07. 30 (土)							
H28. 07. 31 (日)							
H28. 08. 06 (土)							
H28. 08. 07 (日)							
H28. 08. 11 (木)							
H28. 08. 13 (土)							
H28. 08. 14 (日)							
H28. 08. 20 (土)							
H28. 08. 21 (日)							
H28. 08. 27 (土)							(予定) 県知事杯
H28. 08. 28 (日)							(予定) 県知事杯
H28. 09. 03 (土)	市長杯 4-1			交流	人工芝		
H28. 09. 04 (日)		リーグ戦 10-9	まめだ	交流	人工芝		後期
H28. 09. 10 (土)	市長杯 4-2			交流	人工芝		
H28. 09. 11 (日)	市長杯 4-3			交流	人工芝		
H28. 09. 17 (土)		リーグ戦 10-10	まめだ	交流	人工芝		後期
H28. 09. 18 (日)	市長杯 4-4				人工芝	市民	
H28. 09. 19 (月)							(予定) 県スポ少
H28. 09. 22 (木)							(予定) 県スポ少
H28. 09. 24 (土)							(予定) 県スポ少
H28. 09. 25 (日)							(予定) 新人戦

## こくみん共済 U-12 金沢市少年サッカーリーグ 2016 大会要項

- 1 趣 旨 日本を将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、日頃からの練習の成果を発揮させる機会を提供することにより、選手全員のサッカー技術を向上させると同時に、勝利という結果よりも、将来に渡ってサッカーを続けていくための技術や精神を選手全員が身に付けることを目的とする。また仲間の大切さ、協力しあう心を養い、サッカーをプレーできる環境に感謝する心を育くみ、その中からたくましく成長していくことができるよう、指導者・父兄など周囲の大人がサポートしていく環境を構築していくことを目指す。
- 2 名 称 U-12 こくみん共済 U-12 金沢市少年サッカーリーグ 2016  
U-11 こくみん共済 U-11 金沢市少年サッカーリーグ 2016  
U-10 こくみん共済 U-10 金沢市少年サッカーリーグ 2016
- 3 主 催 金沢市少年サッカー育成協議会（以下「育成協議会」）
- 4 日程・会場 4月～9月 少年用サッカーコート、交流広場、まめだグラウンド
- 5 実施・運営 U-12 前期：「育成協議会」 後期：「育成協議会」  
U-11 前期：各地区（北部、西部、南部） 後期：「育成協議会」  
U-10 前期：各地区（北部、西部、南部） 後期：「育成協議会」
- 6 参加資格
- (1) 「参加チーム」は、大会実施年度に（公財）日本サッカー協会（以下「JFA」）第4種に加盟登録したチームで、「育成協議会」に加盟（準加盟含む）しているチーム（以下「加盟チーム」）であること。
  - (2) 上記「参加チーム」の構成は、原則として、単一「加盟チーム」であり、また年間を通じて継続的に活動していることとするが、U-11およびU-10のみ、人数不足により単一でチームを構成できない場合に限り「合同チーム」でのエントリーをローカルルールとして認める。
  - (3) 「参加選手」は「加盟チーム」に所属する選手であること。「JFA」の発行した選手証(写真貼付されたもの)を有するか、または申請済(1次承認済)の者であること。
  - (4) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1人以上が、JFA公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。引率指導者の登録人数は制限しないが、エントリー表に記載がない場合は、ベンチ入りを認めない。
  - (5) 各カテゴリーとも1チームの最少人数は8人とし、U-11は5年生が1人以上、U-10は4年生が1人以上いること。8人未満ではエントリーを認めない。  
U-12にて6年生が9人以上または17人以上いる場合、それぞれ2チーム、3チームでの複数エントリーを次の要件を満たす場合に限り認める。①それぞれのチームに6年生がいること。②引率指導者の同じカテゴリーでの兼務、入替えは認めない。③審判員の同じカテゴリーでの兼務は認めないが、入替えは認める。ただし同日の入替えは認めない。  
U-11、U-10については、それぞれ5年生、4年生が16人以上で2チーム、24人以上で3チームの複数エントリーを次の要件を満たす場合に限り認める。①それぞれのチームに当該学年の選手がいること。②引率指導者及び審判員の同じカテゴリーでの兼務は認めないが、入替えは認める。ただし同日の入替えは認めない。
  - (6) 6年生がいないチームにおいて全少県大会に出場したいチームはU-12にエントリーすること。
  - (7) 同一選手の「異なるカテゴリーのエントリー」は認めるが、次の事項を厳守すること。
    - i エントリーした選手の双方の試合時間が重なり、さらにどちらかの人数が揃わない場合、それを理由に延期はしない。（棄権とする）
    - ii 複数エントリー(同じカテゴリー)でのエントリーは認めない。
    - iii 特定の選手に負荷をかけ過ぎないように、またその選手の出場により別の選手の出場時間が極端に少なくなることを避けるように、選手起用に関しては細心の注意を払うこと。
  - (8) リーグ期間中の移籍は原則自由とする。1次承認の時点で認める。複数エントリーチームのA・B間の移動も自由とするが、同日の移動は認めない。

- (9) 「参加チーム」は、4級以上の審判員を2人以上帯同し、責任ある審判を行うこと。特にU-12については、ある程度の経験を有する者とする。また必ず審判服(上下とも)を着用すること。
- (10) 「参加選手」は、健康であり、かつ保護者の同意を得ること。
- (11) 「参加チーム」は、チームの責任において傷害保険に加入していること。
- (12) 「参加チーム」は、異色のユニフォームを2着用すること。

## 7 大会方法

- (1) 試合時間は、U-12は40分間(前後半各20分)、U-11、U-10は30分間(前後半各15分)とし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。時間内に得点を多く取ったチームを勝者とし、同点の場合は引分とする。延長やPK戦は行わない。
- (2) 順位の決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。勝点の合計が同じ場合は、得失点差、総得点数、当該チームの勝敗の順に順位を決定する。それでも決しない場合、順位を決めなければならない場合は、当該チーム同士のPK戦(3人)により決定する。
- (3) リーグ構成は、U-12の前期は抽選、U-11、U-10は各地区ごととし、後期は各カテゴリーとも、前期の成績により総合順位を決定し、上位(a)、中位(b)、下位(c)に分けてリーグ戦を行う。
- (4) 参加チームは試合ごとにメンバー表を本部に提出し、メンバーチェックを受けること。メンバーチェックの時間は、1試合目が試合開始の30分前、その後は前の試合の開始直後に行う。U-11、U-10の前期については、変更があった場合のみ各地区担当へ提出すること。
- (5) U-12のリーグ戦参加チームはその年の全少県大会への参加資格を得る。

## 8 競技規則

- (1) 大会実施年度のJFA「8人制サッカー競技規則」による。ただし(2)以下の項目については、当リーグ戦用として大会規則を定める。
- (2) 試合球は4号公認球とし、各チームが持参する。
- (3) 1チーム当たりの人数制限は特に設けない。ベンチに入ることができる人数、交代要員も制限しない。
- (4) 引率指導者のベンチ入りは3名までとする。選手が負傷した場合、指導者は2名までピッチに入れる。
- (5) 選手交代は8人制競技規則のとおり、インプレー中であっても交代ゾーンから交代可能とし、主審の許可を求めなくてもよい。ゴールキーパーの交代はアウトオブプレーになった時点で主審に通知し、主審の許可を得て交代する。負傷した競技者が交代により退く場合は、主審の承諾を得た上でどこから出てもよい。
- (6) 試合当日、選手が6人に満たない場合、そのチームは棄権とする。0-3の不戦敗とする。
- (7) フリーキック時の壁との距離は7mとする。
- (8) 審判は3人制とする。
- (9) 警告による罰則は基本的に設けないが、少年の育成やフェアプレーおよびリスペクトの観点から警告や退場の処分は適切に判断し提示すること。
- (10) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は試合を停止する。
- (11) 退場を命じられた選手は、自動的に次のリーグ戦の1試合に出場できず、それ以降の処置については「育成協議会」で決定する。
- (12) 暑熱下での試合においては、前・後半の途中で飲水タイムを採用する。主審は飲水タイムの有無を試合開始前に両チームへ通告すること。また飲水タイムは競技時間に含める。(アディショナルタイムとしない)
- (13) 主審はグリーンカードを積極的に提示すること。フェアプレー精神にあふれた行動やリスペクトある行動を取った競技者にグリーンカードを提示する。グリーンカードの提示は、試合開始前から試合中また試合終了後であっても、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

## 9 競技場の規格

- (1) ピッチサイズ : 縦68m、横50m(但し、グラウンドの事情により変更する)
- (2) ペナルティエリア : ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点から直角に12m
- (3) ゴールエリア : ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点から直角に4m
- (4) センターサークル : 半径7m
- (5) ペナルティマーク : 8m
- (6) ペナルティアーキ : 半径7mの半円弧

- (7) コーナーアーク : 1 m ※U-11、U-10の前期はコーナーフラッグを設置しない
- (8) ゴール : ゴールの内のり縦2.15m、横5m (少年用ゴール) ※ズレ止め用重石を置く
- (9) 交代ゾーン : ベンチ側タッチラインの中央から左右3mずつの範囲

## 10 テクニカルエリア

- (1) ベンチ入りできる引率指導者は3人までとする。
- (2) その都度ただ1人の引率指導者のみ戦略的指示を伝えることができる。
- (3) 引率指導者は有資格者がベンチ入りをすることに心がけること。

## 11 競技者の用具

- (1) 用具については、JFA「サッカー競技規則4条」および「ユニフォーム規程」に従うものとする。
- (2) ユニフォームには、チーム名・選手番号を必ず表示するものとし、広告表示は認めない。
- (3) 先発するゴールキーパーは必ずキーパー服を着用していなければならない。 ※ゼッケン可
- (4) 交代により、フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合は、異色かつその選手の背番号と同じ番号が記されたビブスを着用するか、キーパー服に同じ番号のゼッケンを付けること。 ※安全ピンは不可
- (5) ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーになる場合については、異色のビブス(番号は問わない)での出場を認める。
- (6) アンダーシャツを着用する場合、その袖の色はシャツの袖の主たる色と同じでなければならない。またアンダーショーツを着用する場合、その色はショーツの主たる色と同じでなければならない。  
ただし、シャツは白色、ショーツは白色または黒色で統一する場合、ローカルルールとして認める。
- (7) チームのキャプテンは左腕にキャプテンマークをつけること。
- (8) 取り替え式ポイントシューズ及びアルミポイントシューズの使用は禁止とする。
- (9) 全ての競技者は「すね当て」を着用すること。
- (10) 安全上、眼鏡の使用は禁止する。なおスポーツゴーグルを使用したい選手は、メンバー表にその旨を明記し、メンバーチェックにて使用可の確認をもらうこと。メンバーチェックがない場合においては、引率指導者が試合前に主審および対戦チームの引率指導者に了承をもらうこと。

## 12 参加費・経費

- (1) 本リーグ戦の参加料は無い。
- (2) 会場に至るまでの交通費およびチームとして必要な経費は参加者負担とする。

## 13 その他確認事項

- (1) 本リーグ戦に関して、大会要項に定めのない事項については「育成協議会」が最終的に決定する。
- (2) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する場合がある。
- (3) 試合中に発生した負傷、疾病は各チームのスポーツ保険にて対処すること。
- (4) 大雨や落雷などの特別の場合を除き、雨天でも試合を執行する。
- (5) 対戦する両チームのフィールドプレーヤーおよびゴールキーパーのユニフォームの色が同系色の場合は、試合開始前に両チームで調整し、メンバーチェックを受けること。
- (6) 「育成協議会」が運営するリーグ(第5項参照)において、主審は試合前に本部にて審判カードを受け取り、試合後には審判報告書を記入すること。
- (7) 選手起用に際しては、エントリーしている選手が負傷などの理由がある場合を除き、1日の試合の中で必ず出場させることを心掛けること。
- (8) 駐車に関して、駐車場係の指示に従いルールを守ること。車のダッシュボードに所属チーム名を必ず表示すること。ルールを守れない車は乗入れを断る場合がある。また駐車場の混雑が予想されるため、乗り合わせをするなど駐車台数の削減に協力することとし、指導者や父兄にも周知徹底を図ること。
- (9) タバコは、決められた喫煙場所以外は禁煙とする。特にテント内・子供の前では喫煙しないこと。
- (10) 各チームで出たゴミおよびテント近くにあったゴミ等は拾って持ち帰ること。
- (11) 石灰は「育成協議会」で用意するが、以下の事項について厳守すること。
  - i 石灰はコート設営に1袋、ライン補修に半袋とするが、袋に余っている場合は倉庫へ戻すこと。
  - ii 空になった袋は倉庫に置いたままとせず、ゴミとして各チームで持ち帰ること。
  - iii 他の大会用として置いてある石灰は絶対に使用しないこと。

## リーグ戦開幕までのスケジュール (U12・U11・U10)

2月22日(月)	参加チーム募集案内送付
2月27日(土)	参加チーム募集 締切り
3月上旬	抽選会案内通知、グラウンド割振り表送付
3月15日(火)	参加チーム エントリー表 提出締切り
3月 日( )	抽選会 (リーグ組合せおよび日程の決定)
4月02日(土)	リーグ戦 開始